

美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

- 1 事業名：茅葺文化ネットワーク化事業
- 2 実施団体：合同会社クラシカ
- 3 協働担当課：地域政策部地域づくり推進課
- 4 事業概要

農村をはじめとして現存する、日本の原風景を形造っている茅葺建物や茅場、茅葺きの技術を継承することで、地域に暮らす人々の郷土愛を育み、地域の魅力や美しさを発見・創出するとともに、茅葺きに関わる個人や団体をネットワーク化し、それらとの協働により、景観・自然・歴史・文化等の地域資源を活かし、地域活性化・観光振興に寄与することで、地域の賑わいや文化の再興の一助となることを目指す。

- 5 実施内容



茅葺職人による講演会（2018年8月5日 西粟倉村 天徳寺 参加者25名）



茅刈りイベント（2018年11月18日 美作市 日名倉茅場 参加者26名）



研修・視察（2018年12月10日 京都府美山町 参加者6名）



ウェブサイトによる情報発信・相談窓口の運営 (<https://kaya-labo.com>)

6 事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

- ・茅に関するネットワークも構築でき、茅葺職人の情報を求めていた方へ職人を紹介することもできた。ウェブサイトも開設し、活動から得られた情報の発信や、茅に関する相談等のワンストップサービスを行なうことができた。
- ・開催したイベントへ参加された美作市上山地区で地域活性化活動を行っているNPO団体と、地元のススキの資源化やススキを使ったワークショップ開催への協働体制を作ることができた。

(2) 今後の課題

十分な活用ができていない茅場や、耕作放棄地などの活用に悩む地域に対して、ススキ等の採集や栽培から販売といった流通までのコンサルティングを行なっていくことでネットワークを拡げていきたい。

7 県民局と協働した効果及び課題

県民局との協働で繋がった行政機関（蒜山振興局）や個人・団体と協力関係を構築することができ、事業継続の基盤ができた。更なる事業発展のため、採択されなかった今年度以降も協力をお願いしたい。